

SONY

XDCAMレコーダー総合カタログ



XDCAMプロフェッショナルメディアステーション XDCAM Station
XDS-1000 / XDS-PD1000 / XDS-PD2000

XDCAM HD422レコーダー
**PDW-HD1500 / PDW-HD1550 / PDW-F1600
PMW-1000**

XDCAM HD422フィールドレコーダー
PDW-HR1 / PMW-RX50

XDCAMドライブ
PDW-U2

プロフェッショナルディスクライブラリー XDCAM Juke
XDJ-1000

トランスコード・コピー・ステーション
PWS-300TC1



XDCAM

MPEG HD422

MPEG HD

XAVC

Professional Disc

SXS

●掲載の価格には、配送設置・工事・接続調整などの費用は含まれていません。

sony.jp/xdcam/

ファイルベース時代を切り拓く

報道から制作まであらゆるコンテンツ制作で真価を発揮するXDCAMシリーズ

効率的なHDコンテンツ制作を実現するファイルベースシステム、それがXDCAM

XDCAMはMXFファイル記録に対応しながら、ジョグ/シャトル性能など従来のVTRと同じ操作性を実現することにより、テープメディアからファイルベースメディアへのスムーズな移行をお客様にご提供し、世界中で支持されているフォーマットです。プロフェッショナルディスク、SxSメモリーカードともに、各種コーデック/MXFファイル記録に対応しているため、例えば、報道取材／編集やアーカイブ、CM／番組ファイル搬入などの交換用メディアにはディスク、支局取材やプロダクション制作にはメモリーカードとといったように、用途に合わせて混在運用することも可能です。メディアに依存することなく、共通のファイルフォーマットでトータルワークフローを実現することができます。

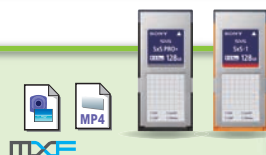
ラインアップの拡充

高画質なMPEG HD422及びXAVC HDコーデックに対応したラインアップを拡充しています。報道から番組制作、そしてフィールドから収録、編集、送出とお客様の運用に合わせて柔軟な機器の選択が可能になります。

XDCAMラインアップ

XAVC**MPEG HD422**

SxSメモリーカード



XDCAMプロフェッショナルメディアステーション
XDS-PD2000/XDS-PD1000/XDS-1000



XDCAM メモリーカムコーダー
PXW-X500/PMW-400/PXW-X320



XDCAM HD422 フィールドステーション
PDW-HR1



XDCAM HD422 レコーダー
PMW-1000



XDCAM HD422 フィールドレコーダー
PMW-RX50



XDCAM メモリーカムコーダー
PMW-300/PXW-X200/PXW-X180/PXW-X160/PXW-X70

プロフェッショナルディスク



XDCAM HD422 カムコーダー
PDW-850/PDW-750



XDCAM HD422 カムコーダー
PDW-680



XDCAM HD422 レコーダー
PDW-F1600/PDW-HD1550/PDW-HD1500



プロフェッショナルディスクライブラリー
XDJ-1000



XDCAM ドライブ
PDW-U2

収録・編集・送出・アーカイブまで、 一貫したオペレーションが可能なXDCAMファイルベースワークフロー

XDCAMレコーダーの豊富なバリエーション

XDCAMレコーダーは、ベースバンドオペレーションとファイルベースオペレーションの両立が可能です。

いずれの機種も、VTRと同等のジョグ/シャトル性能を実現。サムネイルによる素材選択以外に、VTRと同じようにジョグ/シャトルを使って頭出しを行うことができます。XDCAM StationやXDCAM HD422レコーダー PDW-F1600では、リニア編集のレコーダーに対応し、アッセンブル編集・インサート編集・AVスプリット編集・プリリード編集などHDCAM VTRとほぼ同等のリニア編集性能を備えています。また、全てのXDCAMレコーダーではLAN端子を装備し、ファイル転送機能をサポートしています。



XDCAM HD422 レコーダー
PDW-F1600



XDCAM HD422 フィールドステーション
PDW-HR1



XDCAM プロフェッショナルメディアステーション
XDS-1000



XDCAM プロフェッショナルメディアステーション
XDS-PD2000

マルチタスクオペレーションを可能にした

XDCAMプロフェッショナルメディアステーション XDCAM Station

XDCAMプロフェッショナルメディアステーション XDCAM Station は内蔵ストレージを搭載し、収録と再生、収録とファイル転送、メディア間素材コピーなど、複数のオペレーションを同時に行う「マルチタスクオペレーション」を実現しています。従来は収録・再生・ファイル転送を同時に行う場合、複数のXDCAMレコーダーで行わなければならませんでした。これをXDCAM Station一台で行うことで、効率的なファイルベースオペレーションを実現します。

またXDCAM StationはSxSメモリーカードスロットと、DCHS (Dual Channel Head System) プロフェッショナルディスクドライブを搭載。1層・2層ディスクに加え、3層リライタブルディスク、4層ライトワンスディスクにも対応しています。

スピーディな検索、サムネイルオペレーション

XDCAMでは記録のStart/Stop毎に1つのクリップとしてディスクに保存されます。クリップの検索や情報の表示、クリップのロックや削除など、さまざまなクリップの操作を、サムネイルを使って映像を確認しながら行うことで、効率的な編集作業をサポートします。

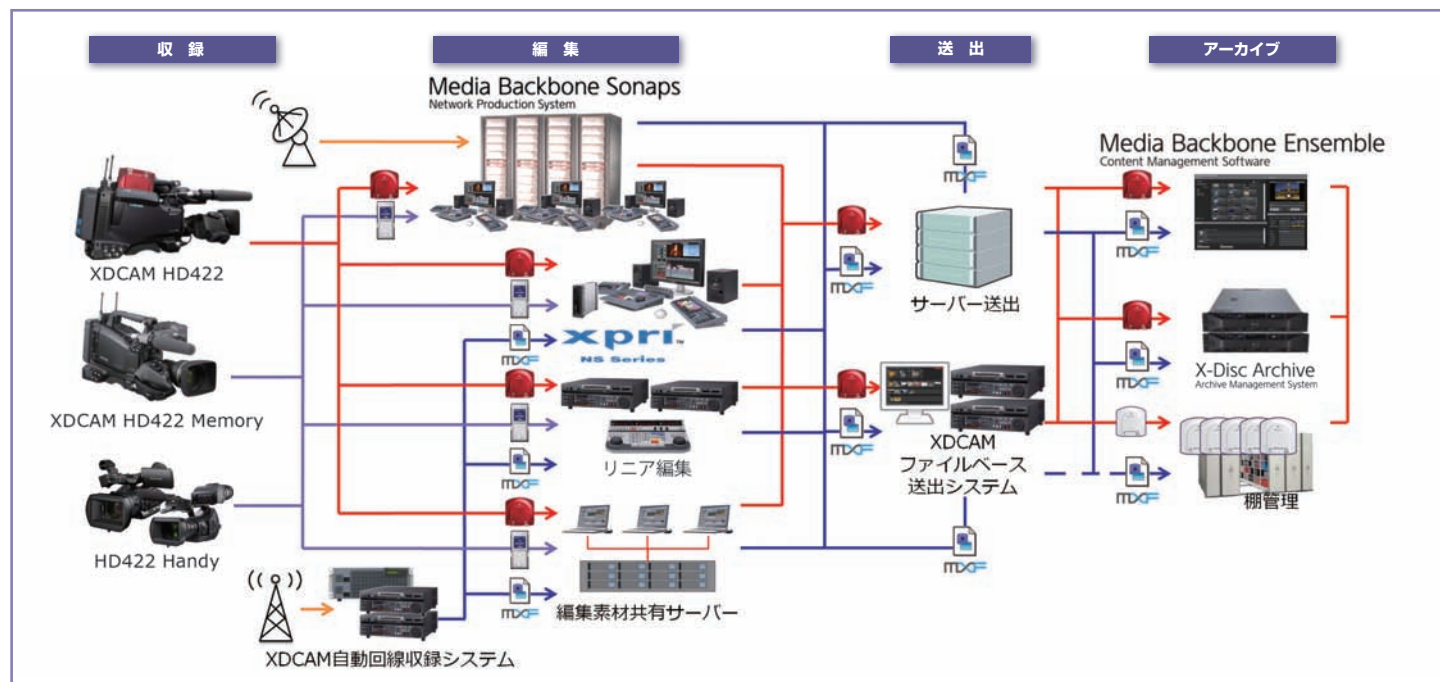
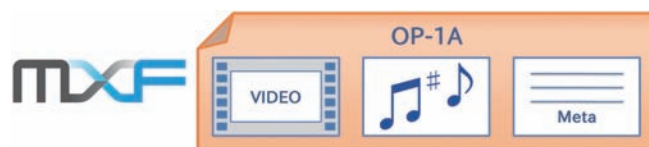


XDCAMのMXF (MPEG HD422) による報道制作のトータルソリューション

XDCAMのMXFファイルをベースとして、収録から編集・送出・アーカイブまで一貫したファイルベースオペレーションが可能です。

XDCAMのMXFファイルはオペレーショナルパターンが1Aと、映像・音声・メタデータが一つのファイル構造になっています。そのためXDCAMのMXFファイルは、非常に扱いやすくノンリニア編集機や送出サーバー、そしてシステム間でネットワークファイル伝送を行うフォーマットとして、幅広く採用されています。XDCAMのMXFファイルを中心としたソニーのファイルベースソリューションは大規模システムから小規模システムまで豊富なラインアップを展開しています。

特に制作システムは、XDCAM StationやPDW-F1600をレコーダーにしたリニア編集システム、XPRI NSの単体ノンリニア編集システム、複数のXPRI NSで素材共有を実現するMedia Backbone Sonaps と、スケーラビリティに富んだラインアップとなっています。



ラインナップが拡がり、用途に合わせて選択できるプロフェッショナルディスクとSxSメモリーカード

大容量化を実現したプロフェッショナルディスク

プロフェッショナルディスクは、2003年発売以来、1層から4層ディスクまで進化を遂げ、放送局を中心としたファイルベースコンテンツ制作で幅広く運用されています。書き換え回数1000回以上*1、読み取り回数100万回以上、データ保持年数50年以上*2とテープメディアに比べ信頼性・耐久性に優れたメディアです。また、「PFD100TLA」はMPEG HD422(50M)コーデックで約3時間記録が可能。スポーツや番組制作など長時間収録の用途に適しています。豊富なラインアップで報道から番組制作まであらゆるコンテンツ制作をサポートします。

- *1: リライタブルディスクの場合
- *2: 加速度試験による推定値



PFD128QLW (上段左)、PFD100TLA (上段右)、PFD50DLA (下段左)、PFD23A (下段右)
※PFD128QLW及びPFD100TLAはXDCAMカムコーダーやXDCAMレコーダーPDW-F1600 / HD1500 / HR1では使用できません。

大容量化・高速化を実現したSxSメモリーカード

更に大容量化、高速化を実現した「SxS PRO+」シリーズと、「SxS-1」シリーズの2つのラインアップをご用意。いずれもプロフェッショナルの厳しい要求を満たす高い信頼性・耐久性を備え、安定した記録が可能です。万が一撮影中にメモリーカードが抜けたり、機器のバッテリーが外れた場合でも、「サルベージ機能」に対応しているため、安心してお使いいただけます。また、128GBのSxSメモリーカード1枚にMPEG HD422コーデックで約4時間の記録が可能です。



SxSメモリーカードSBP-256D (左)、SBS-128G1B (中左)
アダプターMEAD-SD02 (中右)、QDA-EX1 (右)

記録 / 再生時間

コーデック	ビットレート (bps)	プロフェッショナルディスク				SxSメモリーカード			
		1層 (23.3GB)	2層 (50GB)	3層 (100GB)	4層 (128GB)	32GB	64GB	128GB	256GB
XAVC-I HD 100	111M	約21分	約46分	約92分	約120分	約30分	約60分	約120分	約240分
MPEG HD422	50M	約43分	約95分	約190分	約240分	約60分	約120分	約240分	約480分
MPEG HD	35M	約65分	約145分	約290分	約360分	約90分	約180分	約360分	約720分
	25M	約85分	約190分	約380分	約480分	約100分	約200分	約400分	約800分
	18M	約112分	約248分	約496分	約600分	約140分	約280分	約560分	約1120分
MPEG IMX	50M	約45分	約100分	約200分	約240分	約60分	約120分	約240分	約480分
	40M	約55分	約120分	約240分	約300分	—	—	—	—
	30M	約68分	約150分	約300分	約360分	—	—	—	—
DVCAM	25M	約85分	約185分	約370分	約450分	約110分	約220分	約440分	約880分

※記録 / 再生時間は目安であり、クリップやオーディオチャンネル数によって異なります。仕様は変更される場合があります。

仕様比較表

		XDCAM Station			XDCAM HD422レコーダー				XDCAM HD422メモリーレコーダー	
		XDS-PD2000	XDS-PD1000	XDS-1000	PDW-HD1500	PDW-HD1550	PDW-F1600	PDW-HR1	PMW-1000	PMW-RX50
メディア / ストレージ	内蔵ストレージ	SSD 512GB 1TB (XDBK-107)	HDD 1TB	HDD 1TB	×	×	×	×	×	×
	外部SSD	○ (XDBK-108/109)	×	×	×	×	×	×	×	×
	プロフェッショナルディスク	1層/2層/3層/4層	1層/2層/3層/4層	×	1層/2層	1層/2層/3層/4層	1層/2層	1層/2層	×	×
	SxSメモリー	2 スロット*1	2 スロット*1	2 スロット*1	×	△*2	×	2 スロット (PDBK-MK1)	2スロット	2スロット
	USB 外部ストレージ	×	×	×	×	○	×	×	○	○
HD SDI 記録フォーマット	XAVC-I HD	111Mbps/89Mbps/54Mbps (XDBK-106)	×	×	×	111Mbps/89Mbps (XDBK-106)	×	×	111Mbps/89Mbps	223Mbps 111Mbps/89Mbps
	XAVC-L422	×	×	×	×	×	×	×	50M/35M/25Mbps	50M/35M/25Mbps
	MPEG HD422	50Mbps	50Mbps	50Mbps	50Mbps	50Mbps	50Mbps	50Mbps	50Mbps	50Mbps
	MPEG HD420	35Mbps	35Mbps	35Mbps	35M/25Mbps	35M/25Mbps	35M/25Mbps	35M/25Mbps	35Mbps	35Mbps
	システム周波数 (1080)	59.94i, 50i, 29.97P, 25P, 23.98P	59.94i, 50i, 29.97P, 25P, 23.98P	59.94i, 50i, 29.97P, 25P, 23.98P	59.94i, 50i, 29.97P, 25P	59.94i, 50i, 29.97P, 25P, 23.98P	59.94i, 50i, 29.97P, 25P, 23.98P	59.94i, 50i, 29.97P, 25P, 23.98P	59.94i, 50i, 29.97P, 25P, 23.98P	59.94P, 59.94i, 50i, 29.97P, 25P, 23.98P
SxSメモリーカードの記録可能ファイルシステム		UDF (MXF) *3	UDF (MXF) *3	UDF (MXF) *3	—	—	—	UDF (MXF)	UDF/exFAT (MXF) *3	UDF/exFAT (MXF) FAT (MP4)
ネットワーク	ネットワークプロトコル	ftp, CIFS	ftp, CIFS	ftp, CIFS	ftp	ftp, CIFS	ftp	ftp	ftp, CIFS	×
	ダイレクトアクセス	GbE	GbE	GbE	iLink	GbE	iLink	iLink	GbE	USB2.0
	Direct FTP 機能	×	×	×	○	×	○	○	×	×
マルチタスク運用		SSD	HDD	HDD	×	×	×	×	×	×
Rec/Play	ループ記録	×	×	×	×	×	×	×	×	SxS
	リビート再生	SSD	HDD	HDD	DISC	DISC	DISC	DISC	SxS	SxS
編集	リニア編集 (レコーダー)	SSD (XDBK-104/105)	HDD (XDBK-104/105)	HDD (XDBK-104/105)	×	×	DISC	×	×	×
	クリップリスト編集	簡易編集	簡易編集	簡易編集	○	簡易編集	○	○	簡易編集	×
メニュー画面外部出力	RS 422 9pin リモート制御	VGA	VGA	VGA	SDI	HDMI	SDI	SDI/HDMI	HDMI	×
	バッテリー運用	×	×	×	○	○	○	○	○	○

*1 SDI記録には対応していません。 *2 SxSメモリーカードUSBリーダーライター「SBAC-US30」を接続して、SxSからディスクへのコピーが可能です。
*3 FAT (MP4)、exFAT (MXF) で記録されたSxSメモリーカードの再生は可能です。 *4 Content Browserのクリップリスト編集はXAVC HDフォーマットには未対応です。
*5 クリップリスト編集はできますが、PMW-RX50で再生することはできません。



XDCAMプロフェッショナルメディアステーション

XDS-1000

希望小売価格 2,000,000円+税

内蔵ストレージ: HDD

SxSメモリーカード



XDCAMプロフェッショナルメディアステーション

XDS-PD1000

希望小売価格 2,700,000円+税

内蔵ストレージ: HDD

SxSメモリーカード

プロフェッショナルディスク



XDCAMプロフェッショナルメディアステーション

XDS-PD2000

希望小売価格 3,500,000円+税

内蔵ストレージ: SSD

SxSメモリーカード

プロフェッショナルディスク



一台で広がるさまざまな運用

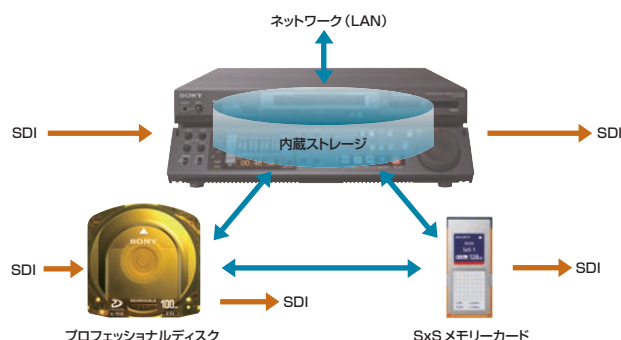
XDS-PD1000/PD2000は、内蔵ストレージとプロフェッショナルディスク、さらにSxSメモリーカードを使用できるフルHD対応のハイブリッドデッキです。従来のスタジオデッキと比べて、マルチタスクオペレーションやネットワーク機能が強化され、効率的なファイルベースシステムを実現しています。また、メニューで動作モードをVTRモードに切り替えることによって、従来のスタジオ用VTRと同様の操作性を実現できます。

内蔵ストレージによるマルチタスクオペレーション

XDS-PD2000ではSSDを、XDS-1000/PD1000ではHDDを内蔵ストレージとして搭載し、以下の収録・再生・ネットワーク/ファイルオペレーションを同時に行う「マルチタスクオペレーション」が可能です。(1in / 1outモード時)

- ・ 内蔵ストレージへの収録
- ・ 内蔵ストレージまたはプロフェッショナルディスクまたはSxSメモリーカードからの再生
- ・ 内蔵ストレージ/プロフェッショナルディスク/SxSメモリーカード間のクリップコピー
- ・ ネットワーク経由 (FTP/CIFS 接続) によるMXFファイルのアップロードおよびダウンロード

注) 1. XDS-1000はプロフェッショナルディスクドライブを搭載していません。
2. プロフェッショナルディスク及びSxSメモリーカードに対してはマルチタスクは実行できません。



3つのメディアからのダイレクト再生が可能なマルチデッキ

内蔵ストレージ、プロフェッショナルディスク、SxSメモリーカードからの直接再生に対応しています。メディアの混在運用を可能にし、メディアに依存しないファイルベースワークフローを実現します。

※XDS-1000はプロフェッショナルディスクには対応していません。

マルチコーデック混在記録対応

内蔵ストレージでは、クリップのシステム周波数や記録フォーマットに関わらず、XDCAM MXFでサポートしているSD、HD全てのフォーマットの混在記録が可能です。

※ SDIでの記録対応コーデックはP17の仕様表をご覧ください。

※ プロフェッショナルディスク及びSxSメモリーカードには、フレーム周波数グループが一致する場合に限り、混在記録が可能です。

※ プロフェッショナルディスクはXAVCと他のフォーマットの混在記録はできません。

MPEG-4 AVC/H.264コーデック(111/89/54Mbps)にも対応 XDS-PD2000

XDS-PD2000にAVCオプションXDBK-106をインストールすることにより、内蔵ストレージまたはプロフェッショナルディスクへのXAVC-I HDファイルのダイレクト記録・再生が可能になります。

XAVC対応カムコーダーでSxS Pro+に収録したXAVC HDファイルの再生にも対応しています。

※ SxSメモリーカードへのファイル記録はできません。

※ ビットレートはフレーム周波数により異なります。



強化されたネットワーク機能

1000BASE-TIに対応したLAN端子を搭載。内蔵ストレージとの組み合わせで、従来のXDCAMに比べ、より高速なファイル転送が可能です。プロトコルとしては従来のFTPに加え、CIFS*にも対応。また、FTP/CIFSによる制御を複数のセッションに同時に行うことができます(XDS-PD2000: 8セッション・XDS-1000/PD1000: 4セッション)。FTP/CIFSプロトコルを使用して、記録中の素材の追いつけ転送にも対応しています。

ノンリニア編集機との連携

複数のノンリニア編集機から内蔵ストレージに記録をされたMXFファイルにアクセスし、素材のインポートやエクスポートなど、素材共有を行うことが可能です。

ネットワーク（ノンリニア）とベースバンド（リニア）オペレーションの両立

XDCAM Stationではネットワークオペレーションとベースバンドオペレーションのシームレスな連携を実現します。ベースバンドで収録している素材やネットワーク経由でファイルインポートしている素材の追いかけ再生やプレビュー、またベースバンド収録中のファイル転送も可能です。

VTRライクオペレーション

メニューで動作モードをVTRモードに切り替えることで、従来のスタジオ用VTRデッキと同様のシンプルな操作性を実現し、既存のシステムに設置されているVTRの置き換え運用が可能になります。

SxSメモリーカードスロットを標準装備

SxSメモリーカードスロット2基を標準搭載し、以下メモリーカードが使用可能です。

●SxS PRO+ ●SxS-1 ●XQD*1 ●メモリスティック*1*2 ●SDHCカード*1*2

*1 別売アクセサリのアダプターが必要です。

*2 メモリスティック及びSDHCカードは再生専用です。
メディアへのコピーはできません。

さまざまなオペレーションが可能なコントロールパネル

VTRライクな操作性を実現するためジョグ/シャトルを搭載。ベースバンド収録された素材やプロフェッショナルディスク素材は、XDCAMと同様にスムーズなジョグ/シャトルが可能です。*1

またコントロールパネルでは、XDCAM Stationの内蔵ストレージやプロフェッショナルディスク・SxSメモリーカードの素材のリスト表示・サムネイル表示が可能。コントロールパネルに表示される内容は、背面のVGA端子からも出力されます。

その他、ショットマーク設定や内蔵ストレージ・プロフェッショナルディスク・SxSメモリーカードのメディア間素材コピーを行うことも可能です。*2

*1 プロキシAVデータを持たないMXFファイルは、±2倍速以上のシャトル再生の映像音声は不連続になります。

*2 XDS-1000はプロフェッショナルディスクドライブを搭載していません。

トランスコードコピーに対応

内蔵ストレージ↔内蔵ストレージ、もしくは内蔵ストレージ↔プロフェッショナルディスク、SxSメモリーカード↔内蔵ストレージ/プロフェッショナルディスク間で素材コピーを行なう際に、ビデオフォーマットを変換して記録することが可能です。例えばXDCAM EXシリーズで記録されたHQ35Mの素材を、MPEG HD422 50Mに変換してプロフェッショナルディスクにコピーすることが出来ます。

※トランスコードコピー中は、SDI記録・再生動作を行なうことはできません。

電源・内蔵ストレージの冗長化、高信頼性を実現

XDCAM Stationでは冗長電源ユニットXDBK-101により、電源を冗長化し、スタジオサブやマスターなどでの、より安全な送出運用に対応します。

またXDS-1000、XDS-PD1000に搭載される内蔵ストレージはHDD3基で構成されています。内蔵ストレージはRAID-4を採用し、障害発生時でもデータの修復が可能です。

XDS-PD2000の内蔵ストレージはSSD2基で構成されています。SSD RAID オプションXDBK-102または、XDBK-107を搭載することによりSSD1基を追加し、RAID-4に対応します。

DVB-ASIの入出力に対応

MPEG TS入出力ボードPDBK-202により、DVB-ASI信号の入出力に対応し、MPEG-2トランスポートストリームでの伝送が可能です。デジタルFPUやSNG伝送装置に直接DVB-ASI信号を入出力することができます。

※DVB-ASI入力にはHD/SD-SDI入力を兼用します。



「Content Browser」によるGUIオペレーション

アプリケーションソフト「Content Browser」では、XDCAM Stationの素材をサムネイル表示し、素材プレビュー、クリップリスト編集、XDCAMデッキ間とのファイル転送やメタデータ編集などが可能です。

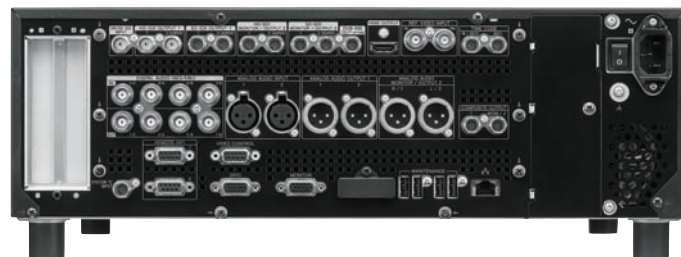
XDCAM Stationはネットワーク経由での制御にも対応。「Content Browser」から遠隔地にあるXDCAM Stationの記録、再生、メディア間のコピーなどの制御が可能です。



※「Content Browser」をご使用になるには、機器に同梱されているContent Browser用シリアルナンバーが必要です。

※ソフトウェアの最新版は、XDCAM公式サイトからダウンロードすることができます。

sony.jp/xdcam/



※写真はXDS-PD2000の背面です。

XDCAM Stationを中心としたリニア編集ソリューション

XDCAM Stationにリニア編集オプション(XDBK-104or105)を装着することで、従来のテープと同様のビデオ/オーディオインサート編集やアセンブル編集、プリリード編集などを行うことができます。既存のリニア編集システムのレコーダーをXDCAM Station XDS-PD2000に置き換えるだけで、XAVC Intraコーデックによる画質劣化の少ないリニア編集システムを実現し、また、プロフェッショナルディスクによる最長3時間の番組搬入にも対応可能となります。

	SD (IMX)	SD (DVCAM)	MPEG HD422 (50M)	MPEG HD420 (35M)	XAVC HD* (100M)
アセンブル編集	○	○	○	×	○
オーディオインサート	○	○	○	×	○
ビデオインサート	○	○	○	×	○
TC インサート	○	○	○	×	○
A/V スプリット編集	○	○	○	×	○
プリリード編集	○	○	○	×	○

*別売のAVCコーデックオプションXDBK-106のインストールが必要です。
※プロフェッショナルディスクやS×Sメモリーカードへのリニア編集には対応していません。

USB接続した外部 SSDへのダイレクト編集 (2016年1月Ver.3.0にて対応予定)

XDS-PD2000

従来、XDCAM Stationは、内蔵ストレージ上のみリニア編集を可能にしていましたが、XDS-PD2000に別売のUSB3.0インターフェイスボード(XDBK-108)と外部SSDアクセスオプション(XDBK-109)を装着することで、USB接続した外部SSDにダイレクトに記録、再生、リニア編集を可能にします。USB接続で取り外しができるため、編集システム間やMAとの間で受け渡しを行うことができ、従来のテープと同様の運用を実現します。なお、XDS-PD2000でフォーマットした外部SSDはパスワードロックがかかり、汎用PCなどでコンテンツを閲覧することが出来ないため、セキュアなメディアとして取り扱うことができます。

推奨SSDメディア

PSZ-SA25(256GB)	収録時間	XAVC-I HD 約124分	MPEG HD422 約184分
PSZ-SA48(480GB)	収録時間	XAVC-I HD 約184分	MPEG HD422 約184分

※最大記録時間内で記録できるクリップ数はMax100です。
※クリップ間をまたぐ編集には対応していません。

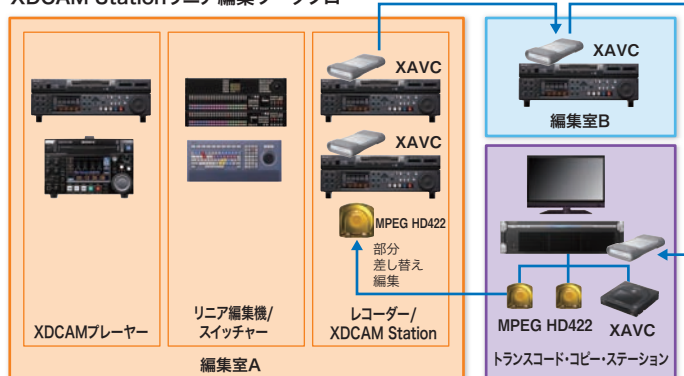
プロフェッショナルディスク部分差し替え編集 (2016年1月Ver.3.0にて対応予定)

XDS-PD1000 XDS-PD2000

XDS-PD1000/PD2000は、プロフェッショナルディスクのリニア編集には対応していませんが、プロフェッショナルディスク上のファイルに対して、ダイレクトでの部分差し替え編集(インサート編集のみ)に対応します。これにより、納品直前に発生したテロップなどの一部差し替えが可能となり、3層プロフェッショナルディスクでの長時間番組搬入を実現します。

※部分差し替え編集は、通常のリニア編集動作と異なり、一旦プレーヤーのインサート区間を内蔵SSD上に記録した後で、プロフェッショナルディスク上のファイルの部分差し替えを行うため、1インサート区間ごとの編集となり、またディスクへの書き込み時間がかかります。

XDCAM Stationリニア編集ワークフロー



トランスコード・コピー・ステーション PWS-300TC1

トランスコード・コピー・ステーション

PWS-300TC1

希望小売価格 2,500,000円+税

2016年1月発売予定

MPEG HD422

XAVC

Professional Disc
XL-QD III
Optical Disc Archive

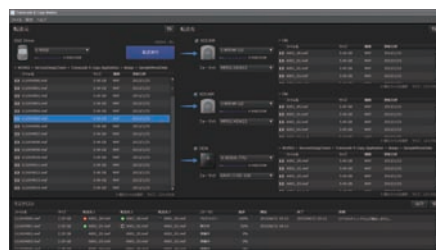


※写真のディスプレイは製品には含まれません。

システム構成イメージ



※ディスプレイ、キーボード、マウスなどは製品に含まれません。



GUIイメージ
(GUIサイズ: 1,600×900以上)

※GUIは発売時に変更になる可能性があります。

ベリファイ機能

プロフェッショナルディスクにファイルコピーした結果に対して、正しくコピーされたかどうかをベリファイチェックにより確認することが可能です。

その他の対応機能

- ファイルのプレビュー機能
- ファイル名変更機能
- タスク管理機能

トランスコード機能

PWS-300TC1はXDS-PD2000で出力したSSD上のXAVC-I HDファイルをMPEG HD422に変換してプロフェッショナルディスクへ記録することが可能です。XAVCで番組編集を行い、MPEG HD422に変換しながら納品用プロフェッショナルディスクに記録することで、高画質な制作が可能です。

マルチコピー機能

PWS-300TC1にXDCAMドライブPDW-U2、オプティカルディスク・アーカイブドライブユニットODS-D55U / D77U、USB HDD/SSDを最大3台まで接続し、納品用プロフェッショナルディスク2枚(正・副)およびバックアップ用メディアを同時に作ることが可能です。

XDCAM HD422 レコーダー PDW-HD1500 / PDW-HD1550 / PDW-F1600



XDCAM HD422 レコーダー PDW-HD1500

希望小売価格 2,500,000円+税

XDCAM HD422 レコーダー PDW-HD1550

希望小売価格 2,500,000円+税

XDCAM HD422 レコーダー PDW-F1600

希望小売価格 3,100,000円+税

MPEG HD422

XAVC



※写真はPDW-HD1550です。

全てのXDCAMフォーマットに対応

MPEG HD422(50Mbps)、MPEG HD (35/25/18 Mbps)、MPEG IMX (50/40/30Mbps)、DVCAM (25Mbps) の記録再生に対応します。用途に応じて記録フォーマットを変更することができます。

※機種によって、対応する記録再生コーデックが異なりますので、詳細はP18仕様書にてご確認ください。

MPEG-4 AVC/H.264(111/89Mbps)コーデックの 記録・再生に対応

PDW-HD1550

PDW-HD1550は、別売のAVCコーデックオプションXDBK-106により、XAVC-I HD100での記録・再生にも対応します。MPEG HD422での報道制作に加え、XAVC HDによる高品位な番組制作が可能になりました。

※ビットレートはフレーム周波数により異なります。

フォーマット混在記録に対応

同じシステム周波数において同一ディスクにフォーマットを混在して記録することができます。例えば、MPEG HD422コーデック(50Mbps/59.94i)とMPEG HDコーデック(35Mbps/59.94i)の混在記録が可能です。

※異なるフレーム周波数の混在記録はできません。

※PDW-HD1550でXAVC HDとそれ以外のフォーマットの混在記録はできません。

※コーデックが混在したクリップリストの作成はできません。

※フォーマットが混在したディスクは、XDCAM HD422シリーズV.1.5以上でのみ再生可能です。それ以外のXDCAMでは再生することはできません。

3層、4層の大容量プロフェッショナルディスクに対応

PDW-HD1550

従来の1、2層ディスクに加え、大容量の3層、4層ディスクにも対応し、「PFD100TLA」ではMPEG HD422 50Mbpsで約3時間の収録を可能にしました。スポーツやロケ先での長時間収録など活躍の場が拡大します。



リニア編集に対応

PDW-F1600

PDW-F1600は、HDCAMレコーダー HDW-M2000などのように、リニア編集のレコーダーとしても利用できます。フレーム精度の編集に加え、アッセンブル編集やオーディオ/ビデオインサート編集、A/Vスプリット編集、プリリード編集などにも対応します。

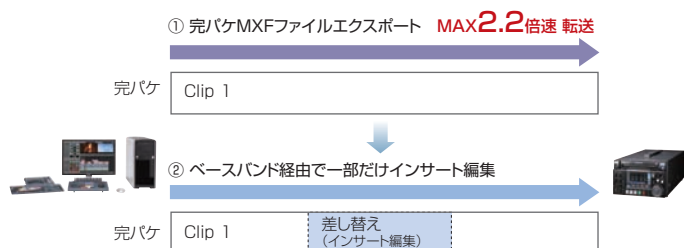


※写真はRM-280を使用したイメージ図です。

※PDW-F1600をリニア編集のレコーダーとして使う場合には、MPEG HD (35/25/18Mbps) コーデックは対応していません。また、一部制限事項があります。詳細は担当営業までお問い合わせください。

ノンリニアとリニアを組み合わせた効率的な編集に対応 PDW-F1600

従来、ノンリニア編集では、完パケファイルの書き出し後に再編集する場合、完パケファイルを再びレンダリングしてXDCAMに書き出す必要がありました。PDW-F1600では、完パケファイルの書き出しはファイルで行い、完パケファイルを修正する場合は、インサート編集による部分修正を行うといった、ノンリニアとリニアを組み合わせた効率的な編集が可能です。



- * 部分転送したクリップに対してリニア編集はできません。
- * ノンリニア編集機によっては、インサート/アッセンブル編集ができない場合もございます。
- ※本機能を使用する場合のXDCAM HD422シリーズは全てVer.1.61以上へバージョンアップしてください。

3電源対応・ハーフラックサイズ

AC/DC/バッテリーの3電源に対応。本体質量は6.5kg、ハーフラックサイズと小型軽量化を実現しているため、フィールドでの運用にも対応します。

アップコンバーター/ダウンコンバーター内蔵

HDコンテンツのダウンコンバート出力、SD入力信号のHD記録などが可能です。

アンシラリデータに対応

字幕データなどARIBの補助データパケットの記録に対応します(8パケット)。
※XAVC HD、MPEG HD422、MPEG HDコーデックのみ対応します。

ダイレクトFTP機能

PDW-F1600/HD1500

これまでパソコンを使って行っていたファイル転送をXDCAM本体のみで行うことが可能になります。転送先のIPアドレスを本体に3つ登録する方法のほか、DHCP、AutoIPやUPnPにも対応しているため、IPアドレスを登録せずに接続先へファイル転送することができます。

- ※クリップリストによる部分転送には対応していません。
- ※PDW-HD1550はダイレクトFTP機能には対応していません。PCなど外部からのFTP転送は可能です。



シングルクリップ再生/リピート再生

複数のクリップが記録されているディスクを再生する場合に、1クリップ再生することによりクリップエンドで停止するモードです。これにより、ファイル単位での送出手が可能になります。

また、一つのクリップやクリップリストを繰り返しループ再生させるリピート再生モードにも対応しています。

ブルダウン再生機能

PDW-F1600/HD1550

本体周波数が1080/59.94i、1080/29.97pで、1080/23.98pクリップを再生した場合、2-3ブルダウン変換されて再生されます。
またタイムコードも30フレームに変換されます。

ディスク交換時の収録キャッシュ機能

カムコーダー同様、撮影中にディスクの記録残量が足りなくなった場合でも、約30秒以内*にディスクを交換すれば連続記録・再生を行うことが可能です。またレコーダーでは、記録中にディスクがフルになると自動的にイジェクトが行われます。

* PDW-HD1550は約50秒

操作性の高いフロントパネル

■ VTRライクなJog/Shuttle

Jog : -1~+1倍速 Variable : -2~+2倍速(XAVC -1~+2倍速)
Shuttle : -20~+20倍速

■ チルト機構搭載

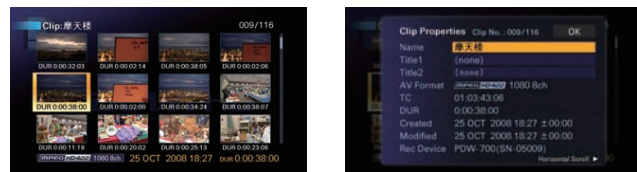
中継車内など低い位置での操作性も向上しています。



※写真はPDW-F1600/HD1500です。PDW-HD1550はチルト機構が異なります。

■ 4.3型カラー液晶ディスプレイ

大型16:9カラー液晶ディスプレイでオーディオレベルやメニュー、各種サムネイル表示が確認できます。



■ モニタースピーカー内蔵

大型液晶ディスプレイに加え、モニタースピーカーを内蔵しているため、本体のみで映像・音声の確認が可能です。

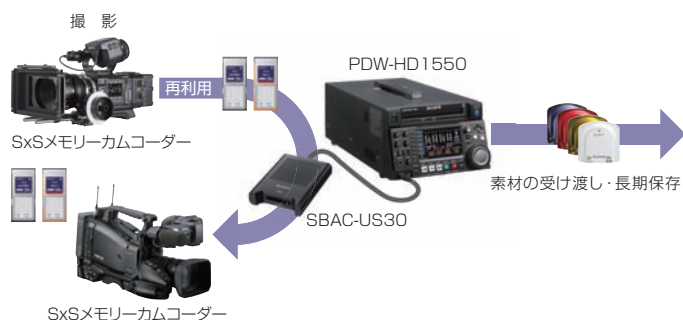
XDCAM HD422 レコーダー PDW-HD1500 / PDW-HD1550 / PDW-F1600

PCを使わずUSB経由で素材コピーが可能

PDW-HD1550

1) SxSメモリーに収録された映像をプロフェッショナルディスクにコピー可能
SxSメモリーカードUSBリーダーライター「SBAC-US30」(別売)を本機にUSB3.0で接続し、SxSメモリーに収録された映像をプロフェッショナルディスクにコピーできます。メモリーカムコーダーで収録した素材をメモリーに比べ安価で信頼性の高いディスクにコピーすることにより、メディアは素材の受け渡しや長期保存に活用し、SxSメモリーは次の収録に循環利用するなど、メモリーとディスク連携の効率的なワークフローを実現します。

※プロフェッショナルディスクからSxSメモリーへのコピーには対応していません。



2) USB外部ストレージとプロフェッショナルディスク間のコピー機能

本機前面にUSB 3.0インターフェースを装備しており、このインターフェースにUSBマストストレージクラス(容量3GB以上、2TB以下)までのストレージ機器を接続し、外部ストレージとして扱うことができます。外部ストレージとプロフェッショナルディスク間で、クリップやクリップリストのコピーを行うことができ、ノンリニア編集との連携を強化します。

多彩なインターフェースを装備

- ・入力: HD/SD-SDI入力を1系統装備。
- ・出力: HD-SDI出力、SD-SDI出力、コンポジット出力をそれぞれ2系統装備しており、そのうち1系統はキャラクタースーパーのON/OFFが可能です。
- ・RS-422A端子(リモート9ピン)対応
本機をリニア編集のプレーヤーとして利用できます。またPDW-F1600ではレコーダーとしても利用できます。
- ・LAN端子(1000BASE-T)装備高速ファイル転送を可能にします。
- ・アナログオーディオ4チャンネル入力対応 **PDW-HD1550**
メニュー設定によりANALOG AUDIO OUTPUT端子を入力端子として使用し、4チャンネル入力として運用することも可能です。
- ・HDMI出力 **PDW-HD1550**
HDMI出力端子を装備し、テレビや汎用ディスプレイでのプレビューが可能です。



※写真はPDW-HD1550の背面です。



※写真はPDW-F1600の背面です。
PDW-HD1500は、オプションのPDBK-S1500を装着することで同様になります。

XDCAM ドライブ PDW-U2

XDCAM ドライブ

PDW-U2

希望小売価格 470,000円+税



※ACアダプターを付属していますが、電源コードは付属していません。

XDCAM MXFファイルの全フォーマットに対応

XAVC-I HD100およびMPEG HD422、MPEG HD、MPEG IMX、DVCAMとXDCAMプロフェッショナルディスクでサポートしている全フォーマットのMXFファイルの読み出し・書き込みが可能です。

データ転送速度の更なる高速化を実現

DCHS (Dual Channel Head System) プロフェッショナルディスクドライブ搭載、及びSuperSpeed USB3.0対応により更なる高速オペレーションを実現しています。
※USB2.0にも対応しています。

全てのプロフェッショナルディスクに対応

1層 (PFD23A)、2層 (PFD50DLA)、3層 (PFD100TLA)、4層ライトワンス型 (PFD128QLW) すべてのディスクに対応します。

XDCAM EX MP4ファイルのバックアップ

XDCAM EX MP4ファイルなど、プロフェッショナルディスク対応フォーマット以外のファイルをデータとしてUser Dataフォルダに書き込むことが可能です。

縦置き・横置き使用が可能

アプリケーションソフトウェアを利用してパソコンでのプレビュー・簡易編集が可能

アプリケーションソフトウェア

- Content Browser / Catalyst Browse (Windows/MAC用)

※ソフトウェアの最新版は、XDCAMオフィシャルサイトからダウンロードすることができます。

※「Content Browser」をご使用になるには、機器に同梱されているContent Browser用シリアルナンバーが必要です。

sony.jp/xdcam/

XDCAM HD422 レコーダー PMW-1000



XDCAM HD422 レコーダー

PMW-1000

希望小売価格 1,200,000円+税

MPEG HD422

XAVC

SxS

マルチコーデック対応

MPEG HD422 (50Mbps)、MPEG HD (35Mbps) などXDCAMフォーマットに加え、XAVC-I HD100/XAVC-L422HDフォーマット*にも対応し、プロフェッショナルディスクと同じフォーマットを採用しています。制作目的に合わせてコーデックの選択や、メモリーとディスクのメディアの混在運用を可能にします。

* フレームレートは1080/29.97p、25p、23.98p、59.94i、50iに対応しています。
EXフォーマットは再生のみ対応します。

MPEG HD422

XAVC

VTRライクオペレーションが可能

- ・VTRライクなジョグ/シャトルダイヤルを装備
- ・RS-422 9pin対応によりリニア編集のプレーヤーやノンリニア編集機からのSDIインジェストが可能
- ・4.3型カラー液晶ディスプレイ搭載
- ・モニタースピーカー内蔵

外部ストレージへの素材バックアップコピー

本機前面にUSB3.0インターフェースを装備しており、HDDやフラッシュメモリなどのUSBマストレージクラス(容量3GB以上、2TB以下)までのストレージ機器を接続し、PCを使わず、USB経由でSxSに収録された素材をコピーすることが可能です。素材を外部ストレージにコピーすることで、SxSメディアを次の収録に循環運用することが可能です。



3電源対応・ハーフラックサイズ

AC / DC / バッテリーの3電源に対応。ハーフラックサイズと小型軽量モデルの為、フィールドでの運用にも対応します。

XDCAMメモリーカムコーダーと連携したワークフローをサポート

XDCAMメモリーカムコーダーで記録された素材の再生機*として運用いただけます。また、PMW-F55 / F5でハイスピード記録された素材*をスローモーションで再生することも可能です。

* フレームレートは1080/29.97p、25p、23.98p、59.94i、50iに対応しています。

ネットワークオペレーション

Gigabit Ethernet (1000BASE-T) を搭載。FTPによるファイル転送が可能です。またFTPだけでなくCIFSプロトコルにも対応しているため、ノンリニア編集機などパソコンのネットワークドライブとしてマウントすることも可能です。

※ Direct FTP機能は搭載していません。

アプリケーションソフトウェアによる運用サポート

アプリケーションソフトウェア「Content Browser」や「Catalyst Browse」では、ネットワーク経由でPMW-1000の素材のプレビュー、リネーム、クリップリスト編集、ファイル転送などが可能です。

※ 「Content Browser」をご使用になるには、機器に同梱されているContent Browser用シリアルナンバーが必要です。



リアパネル

XDCAM HD422 フィールドステーション PDW-HR1



XDCAM HD422 フィールドステーション

PDW-HR1

希望小売価格 2,100,000円+税

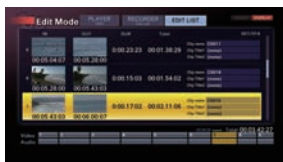
MPEG HD422



SxS

リニアライクなオペレーションが可能

VTRライクなジョグ/シャトルダイヤルを装備しているので、リニア感覚でIn/Out点を指定し、簡単にEDLベースのカット編集が行えます*。



編集リスト作成画面

*PDW-HR1での編集は、映像・音声のスプリット編集には対応していません。また擬似的なカット編集となるため、編集結果をMXFファイルとしてディスクに保存することはできません。

PDW-HR1単体でのクリップリスト編集のみならず、XDCAMレコーダーやHDCAMレコーダーなどのRS-422端子を備えたVTRをプレーヤーに、PDW-HR1をレコーダーとしてのクリップリスト編集も可能です。クリップリスト編集は、上書きモードとインサートモードを選択することができます。



全てのXDCAMフォーマットに対応

MPEG HD422(50Mbps)、MPEG HD (35/25/18* Mbps)、MPEG IMX (50/40/30Mbps)、DVCAM (25Mbps)の記録再生に対応します。お客様の用途に応じてビットレートを変更することが可能です。

*18Mbpsは再生のみ対応します。

9型LCDモニターと内蔵スピーカーを搭載

コンパクトな本体に大画面の9型LCDモニターを装備、16:9のワイド画面で素材の確認やクリップリストの作成が容易で、かつ、波形モニターやベクトルスコープの表示も可能です。またスピーカーも内蔵しています。

23.98p記録に対応

1080/59.94i、29.97p、50i、25Piに加え、1080/23.98pの記録再生に対応することで映画・CMなど幅広いHDコンテンツ制作にもご利用いただけます。

アナログ音声4ch入力

アナログ音声入力にはHDCAMポータブルVTR HDW-250同様にXLRタイプ端子を4つ搭載し、4chの音声を独立して入力できます。

※HDW-250は生産完了しています。

3電源に対応

AC100V、外部DC12V入力、バッテリー（別売）の3電源に対応しています。



ダイレクトFTP機能を搭載

FTPクライアント機能を搭載しているので、PCレスでファイル転送やディスクのコピーが可能です。

HDMI出力を装備

HDMI出力を装備しているので、民生用テレビなどで手軽に映像を確認できます。

カメラ / カムコーダーとの連携ワークフロー

SDIリモート機能により同軸ケーブル1本だけで、デジタルシネマカメラ F35 / F23や、XDCAM HD422、HDCAMカムコーダーからPDW-HR1の収録制御が可能。報道現場や代表取材などのほか、映画、CM撮影のバックアップ収録などでもその威力を発揮します。

■ バックアップ収録イメージ図



DVB-ASI入/出力、i.LINK TS入出力に対応可能

HDV互換のTS信号やデジタルFPUなどで採用されているMPEG TS信号の入/出力に対応します。撮影現場でHDV素材をプロフェッショナルディスクにコピーしたり、MPEG TSアダプター HDCA-702を搭載したXDCAMカムコーダーからのDVB-ASI信号を入力したりできます。

※ DVB-ASI信号およびi.LINK信号の入/出力には、別売のMPEG TS入出力ボード PDBK-202を装着する必要があります。

※ DVB-ASI信号を入力する場合は、HD/SD SDI入力端子をご利用ください。

■ 背面端子



SxS メモリーカードアダプター



SxSメモリーカードアダプター PDBK-MK1

希望小売価格 600,000円+税

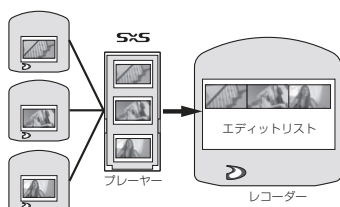
プロフェッショナルディスクとSxSメモリーカードの 連携オペレーションを強化

PDW-HR1にPDBK-MK1を装着することで、プロフェッショナルディスクの記録・再生だけでなく、SxSメモリーカードの記録・再生にも対応できるようになります。

例えば収録現場で、ショルダーカムコーダーにはプロフェッショナルディスクに記録するXDCAM HD422カムコーダー PDW-F800を使用し、ハンディタイプカムコーダーにはSxSメモリーカードに記録するXDCAM EXカムコーダー PMW-EX1Rを使用するような場合に、PDBK-MK1を装着したPDW-HR1が1台あればディスクとメモリー両方の収録素材の確認ができます。

複数ディスクのクリップを一枚のディスクにコピー

撮影した複数のディスクから必要なクリップだけをSxSメモリーカードにコピーし、ディスクに書き戻し編集することで、1枚のディスクに1本化して記録することができます。



プロフェッショナルディスク・SxSメモリーカード間での素材コピー

PDBK-MK1を装着したPDW-HR1は、プロフェッショナルディスクとSxSメモリーカード間での素材コピーが可能です。SxSメモリーカードで収録された素材を現場でプロフェッショナルディスクへコピーし、SxSメモリーカードは次の収録に使用し、プロフェッショナルディスクは編集・送出・アーカイブに使用するという、ディスクとメモリーの両方の長所を生かしたオペレーションを実現します。

ボイスオーバー機能

PDBK-MK1を装着することで、これまでのエディットリスト編集機能に、ボイスオーバー機能が追加されます。ボイスオーバー機能ではエディットリストに対してボイストラックを追加する(ビデオファースト)、またはボイストラックに対してエディットリストを追加する(オーディオファースト)ことが可能です。本機能を使用することで、XDCAM単体でより高度なエディットリスト編集ができるようになります。



※ PDW-HR1に、ソフトウェアアップグレードキー PDBZ-UPG03をインストールすることで、ボイスオーバー機能のみを追加することも可能です。



XDCAM HD422 フィールドレコーダー

PMW-RX50

希望小売価格 530,000円+税

MPEG HD422

XAVC

SxS

XAVCやMPEG HD422など多彩な記録フォーマットに対応

4:2:2 10bit サンプリングのXAVCフォーマットは高度な編集にも対応するXAVC-I HD 200/100と、十分な画質を維持しながら、長時間収録にも対応するXAVC-L422HD 50/35/25を搭載。ともに59.94p収録にも対応します。その他、MPEG HD422/420、MPEG IMX、DVCAMまで幅広い記録フォーマットに対応。用途に応じて最適なフォーマットを選択することができます。

2スロット同時記録

XAVC 収録時、2枚のメモリーカードに同じコンテンツを同時に記録する機能を搭載。レコーダー本体でバックアップ記録を行うことができます。

3.5インチQHD (960×540) LCDモニター搭載

約156万画素の高精細LCDモニターを搭載しています。

HD-SDI、HDMIなど豊富な入出力端子を装備

HD-SDI、HDMI、i.LINKなど豊富な入出力端子を装備。HD-SDI入力端子はSDIロックトリガーコントロール信号に対応していますので対応するカムコーダーとの組み合わせでバックアップ収録をする際に便利です。

アナログオーディオ入力端子を装備

前機種PMW-50には搭載されていなかったアナログオーディオ入力端子(XLR 3P×2)を装備したオーディオアダプターを本体上面に搭載。このオーディオアダプターは使用しない場合、取り外すこともできます。

バッテリー駆動によりフィールドでの使用が可能

リチウムイオンバッテリーパックBP-Uシリーズでのバッテリー駆動が可能。フィールドでの映像チェックはもちろんのこと、カムコーダーのバックアップ用途などにも使うことができます。もちろん、付属のバッテリーチャージャーBC-U1の給電機能を使ったAC電源駆動も可能です。

ループレック機能

2枚のSxSメモリーカードに上書きしながら、収録をし続けるループレック機能を搭載しています。

※メニュー設定および記録停止時のメモリーカード記録状況によって、記録が残っている時間が最短15分から最長65分の間で可変します。

※記録モードがFAT の時は使用できません。

ストレージメディア(USBメディア) 接続

外部機器接続端子にハードディスクやフラッシュメモリーなどの外部ストレージを接続することにより、SxSメモリーカードに収録されたクリップをPCを使わずに、これらの外部ストレージにコピーすることができます。

※外部ストレージからの再生はスムーズに再生されない場合があります。
全ての外部ストレージに対応することを保証するものではありません。

プロフェッショナルディスクライブラリー XDCAM Juke XDJ-1000

プロフェッショナルディスクライブラリー XDJ-1000

希望小売価格 2,980,000円+税



※ディスクビン×2式、DCHSプロフェッショナルディスクドライブ×1式標準装備

ディスクチェンジ作業を自動化

筐体の中にプロフェッショナルディスク15枚収納可能なディスクビン2式と、DCHS (Dual Channel Head System) プロフェッショナルディスクドライブ1式、ディスクチェンジャーを搭載したオールインワンタイプのディスクライブラリーです。最大30枚のディスクを格納し、ディスクチェンジ作業を自動化することで、ディスクフォーマットやダビング、素材インジェスト、アーカイブなど作業の効率化を実現します。

※ プロフェッショナルディスクドライブXDBK-J102(別売)を追加することで、ドライブ2式構成にすることが可能です。

Disc Format Onlyモード搭載

本体メニューにDisc Format Onlyモードを追加。パソコンを繋げなくても、本体操作だけでディスクビンに装填した使用済みディスクの一括フォーマットがシンプルな操作で可能となり、プロフェッショナルディスクのフォーマッターとしてご使用いただけます。1000回書き換え可能なプロフェッショナルディスクを更に効率的に循環運用することが出来ます。

全てのプロフェッショナルディスクに対応

1層(PFD23A)、2層(PFD50DLA)、3層(PFD100TLA)、そして4層ライトワンス型(PFD128QLW) とすべてのディスクに対応し、運用に合わせて混在することが可能です。

XDCAMの各種フォーマットに対応

MPEG HD422(50Mbps)、MPEG HD (35/25/18Mbps)、MPEG IMX (50/40/30Mbps)、DVCAM (25Mbps) のファイルの読みだし、書き込みが可能です。

※ XAVCフォーマットには対応していません。

キャッシュ用HDDを内蔵

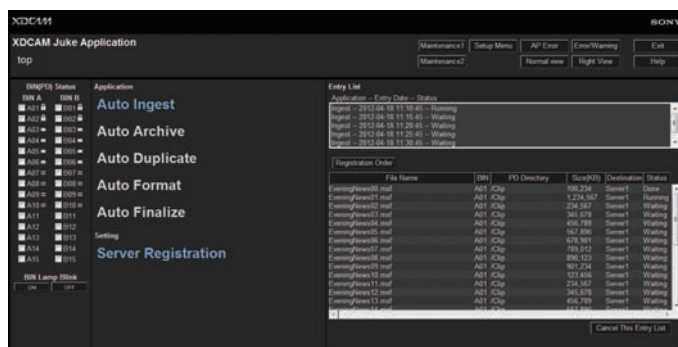
500GBのHDDをキャッシュ用として搭載。プロフェッショナルディスクに書き込みを行うファイルを一時的にHDDに格納することで、転送を高速化しています。また、HDDは2台搭載しており、信頼性を確保するため、RAID-1*(ミラーリング)を構成しています。

* RAID-1(Redundant Arrays of Inexpensive Disks 1) : 2台のHDDに同時に同じデータを書き込むことで信頼性を高める機能

Webアプリケーションを標準搭載

Webアプリケーションを標準搭載しており、アプリケーションを制作しなくてもWebブラウザ上で以下の操作を行うことが可能です。

- 1) オートインジェスト
- 2) オートアーカイブ
- 3) オートデュプリケート
- 4) オートフォーマット
- 5) オートファイナライズ



非接触ICタグ“RFID”対応

XDCAM Juke本体にRFIDのリーダー/ライターを装備。プロフェッショナルディスクにRFIDタグを貼付すれば、ディスクIDやディスクタイトル、記録されているファイル名などメタデータの読み書きが可能です。また、RFIDに記録されたメタデータは、ディスクをXDCAMデッキなどに装填しなくても、ハンディタイプのリーダー/ライターやRFIDに対応したスマートフォンから非接触で読み書きできますので、棚管理されたディスクに記録されたメタデータをその場で確認することができます。(RFID内のデータの読み書きには、別途、専用のアプリケーションが必要です)。

電源ユニットの冗長化に対応

別売の冗長電源ユニットXDBK-101を装着することで、電源ユニットを2基に拡張することができます。これにより、一方の電源に障害が発生した場合でも運用を継続でき、高い信頼性が要求されるシステムにも対応可能です。

主なアクセサリ

PDW-HD1500 / PDW-F1600用アクセサリ

MPEG TS入出力ボード
PDBK-201
希望小売価格 230,000円+税

MPEG IMX/DVCAM記録再生
オプション
PDBK-S1500
希望小売価格 230,000円+税
※PDW-HD1500専用

ハードケース
HC2-001
希望小売価格 40,000円+税

ソフトケース
CC1500
希望小売価格 75,000円+税

ハードケース
HC4-001
希望小売価格 40,000円+税
※スリムモデル

ハードケース
HC5-001
希望小売価格 45,000円+税

PDW-HD1500 / PDW-HD1550 / PDW-F1600 / PMW-1000用共通アクセサリ

スライドラックマウントキット
SRM-28A
希望小売価格 65,000円+税

バッテリーアダプター
BKP-L551
希望小売価格 30,000円+税

リチウムイオンバッテリーパック
BP-L80S
希望小売価格 50,000円+税

PDW-HD1550用アクセサリ

AVCコーデックオプション
XDBK-106
希望小売価格 400,000円+税

MPEG-TS入出力ボード
PDBK-202
希望小売価格 300,000円+税

SxSメモリーカードアダプター
PDBK-MK1
希望小売価格 600,000円+税

ソフトウェアアップグレードキー
PDBZ-UPG03
希望小売価格 100,000円+税

ソフトケース
CC-HR1
オープン価格

ハードケース
HC3-001
希望小売価格 52,000円+税

PDW-HR1用アクセサリ

XDS-1000 / XDS-PD1000 / XDS-PD2000用アクセサリ

冗長電源ユニット
XDBK-101
希望小売価格 200,000円+税

SSD RAIDオプション
XDBK-102
希望小売価格 400,000円+税
※XDBK-102はXDS-PD2000のみ
使用可能です。

リニア編集オプション
XDBK-104/105
希望小売価格 300,000円+税
※本体シリアル番号によりオプションが
異なります。

AVCコーデックオプション
XDBK-106
希望小売価格 400,000円+税
※XDBK-106はXDS-PD2000/1のみ
使用可能です。PD2000/1以前の
モデルには装着できません。

リチウムイオンバッテリーパック
BP-U30
希望小売価格 15,000円+税

リチウムイオンバッテリーパック
BP-U60
希望小売価格 30,000円+税

オプションSSDドライブ
XDBK-107
希望小売価格 280,000円+税
※XDBK-107はXDS-PD2000のみ
使用可能です。

USB3.0インターフェースボード
XDBK-108
希望小売価格 40,000円+税
※XDS-PD2000のみ使用可能です。

外部SSDアクセスオプション
XDBK-109
希望小売価格 180,000円+税
※XDS-PD2000のみ使用可能です。

MPEG TS 入出力ボード
PDBK-202
希望小売価格 300,000円+税

リチウムイオンバッテリーパック
BP-U90
希望小売価格 45,000円+税

ラックマウントテーブル
SRM-T3
希望小売価格 53,000円+税

XDJ-1000用アクセサリ

冗長電源ユニット
XDBK-101
希望小売価格 200,000円+税



共通アクセサリ (PMW-RX50 / PDW-U2除く)



AC電源コード
DK-2401
希望小売価格 2,800円+税

PDW-U2用アクセサリ

電源コード
1-792-549-XX
※サービスパーツ扱い

プロフェッショナルディスクドライブ
XDBK-J102
希望小売価格 450,000円+税

カートリッジピン
XDBK-J101
希望小売価格 40,000円+税

エディティングコントローラー
RM-280
希望小売価格 300,000円+税

9ピンリモートケーブル
RCC-5G
希望小売価格 16,000円+税

Content Browser
ボリュームライセンス
CTBZ-ST10
希望小売価格 12,000円+税

プロフェッショナルディスク



プロフェッショナルディスク
PFD23A
(1層:容量23.3GB)
オープン価格



プロフェッショナルディスク
PFD50DLA
(2層:容量50GB)
オープン価格



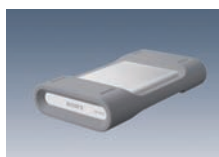
SxSメモリーカード“SxS PRO+”
256/128/64GB
オープン価格



SxSメモリーカード“SxS-1”
128/64/32GB
オープン価格



SDカードアダプター
MEAD-SD02
希望小売価格 14,000円+税



ポータブルストレージ(SSDタイプ)
PSZ-SA48(256GB)
PSZ-SA48(480GB)
※2016年1月発売予定
オープン価格



プロフェッショナルディスク
PFD100TLA
(3層:容量100GB)
オープン価格



プロフェッショナルディスク
PFD128QLW
(4層:容量128GB)
オープン価格



SxSメモリーカード
USBリーダーライター
SBAC-US30
希望小売価格 35,000円+税



SxSメモリーカード
マルチリーダーライター
SBAC-UT100
希望小売価格 85,000円+税



XQDエクスペスカード
アダプター
QDA-EX1
オープン価格

※PFD128QLW及びPFD100TLAはXDCAMカムコーダーやXDCAMレコーダー
PDW-F1600 / HD1500 / HR1では使用できません。

※オープン価格商品の価格は、販売店にお問い合わせください。 ※オプションボードの装着は有償となります。サービス窓口にお問い合わせ下さい。
※カードアダプターは対応するフォーマットや機能に制限があります。詳細は「XDCAM」サイトでご確認ください。

■ XDCAM Stationの主な仕様

				XDS-1000	XDS-PD1000	XDS-PD2000
システム	記録・再生 フォーマット ベース/バンド 収録時の仕様。 他のフォーマット についても 記録(コピー)、 再生は可能	MPEG HD422	ビデオ オーディオ	MPEG-2 422P@HL 50Mbps 24bit 48kHz 8ch MPEG-2 MP@HL 35/25"/18Mbps*1 16bit 48kHz 4/2ch*6		
		MPEG HD	ビデオ オーディオ	MPEG-2 422P@ML 50/40"/30Mbps 24/16bit 48kHz 4/8ch DVCAM : 25Mbps 16bit 48kHz 4ch		
		MPEG IMX	ビデオ オーディオ			
		DVCAM	ビデオ オーディオ			
		XAVC-I HD	ビデオ オーディオ オプション構成			MPEG-4 AVC/H.264 111/89/54Mbps 24bit 48kHz 8ch 記録再生 : XDBK-106が必要
		プロキシビデオ		MPEG-4		
		プロキシオーディオ		A-law 8bit 8kHz 8ch		
	記録/再生 時間	内蔵ストレージ (MPEG HD422 50Mbps記録時)		約30時間		標準構成 約16時間 拡張構成 約30時間 (XDBK-107×2が必要)
		外部SSD	PSZ-SA25 (256GB)			XAVC-I HD 100 約124分 MPEG HD422 約184分
			PSZ-SA48 (480GB)			XAVC-I HD 100 約184分 MPEG HD422 約184分
		プロフェッショナルディスク		4ページ [記録/再生時間] 参照		
		SxS		4ページ [記録/再生時間] 参照		
	サーチ スピード	JOGモード		-1 ~ +1倍速		
		VARモード		-2 ~ +2倍速		-2 ~ +2倍速 プロフェッショナルディスクXAVC -1 ~ +2倍速
		SHUTTLEモード**		-20 ~ +20倍速** -50 ~ +50倍速		
		FF/REWモード		Y : 74.25MHz R-Y/B-Y : 37.125MHz		
ビデオ特性	サンプリング周波数					
	量子化特性			MPEG HD422、MPEG HD、DVCAM : 8bit/サンプル		MPEG HD422、MPEG HD、MPEG IMX、 DVCAM : 8bit/サンプル XAVC : 10bit/サンプル
調整範囲	ビデオレベル			-∞ ~ +3dB		
	クロマレベル			-∞ ~ +3dB		
	セッティング/ブラックレベル			±30IRE/±210mV		
	クロマ位相			±30°		
	システム位相	SYNC SC		SYNC : ±15μs SC : 0 ~ +400ns		
オーディオ特性	サンプリング周波数			48kHz		
	量子化特性			24bit		
	周波数特性			20Hz ~ 20kHz + 0.5dB/-1.0dB (0dB、1kHz)		
	ダイナミックレンジ			90dB以上		
	ひずみ率			0.05%以下 (1kHz)		
入力端子	デジタル入力	HD/SD-SDI INPUT		BNC×1 (HD/SD切換式) HD : SMPTE ST 292準拠 SD : SMPTE ST 259準拠		
	アナログ ビデオ入力	REF		BNC×2 (ループスルー)、HD3値シグ (0.6Vp-p/75Ω/同期正負) またはSDブラックバースト/コンボジットシグ (0.286Vp-p/75Ω/同期負)		
	デジタル オーディオ入力	DIGITAL AUDIO (AES/EBU) IN 1/2, 3/4, 5/6, 7/8		BNC×4, 1/2ch, 3/4ch, 5/6ch, 7/8ch, AES-3id-1995準拠		
	アナログ オーディオ入力	ANALOG AUDIO INPUT1, 2		XLR 3ピン 凹×2, +4dBu、ハイインピーダンス、平衡		
	タイムコード 入力	TIME CODE IN SYSTEM TC INPUT		BNC×1, SMPTEタイムコード, 0.5 ~ 18Vp-p/3.3kΩ/不平衡 BNC×1, SMPTEタイムコード, 0.5 ~ 18Vp-p/3.3kΩ/不平衡		
出力端子	デジタル出力	HD-SDI OUTPUT		BNC×2 (HD SDI2出力のみスーパのON/OFFが可能) SMPTE ST 292準拠		
		SD-SDI OUTPUT		BNC×2 (SD SDI2出力のみスーパのON/OFFが可能) SMPTE ST 259準拠		
		HD-SDI MONITOR OUTPUT		BNC×2 (MONITOR OUT2のみスーパのON/OFFが可能) SMPTE ST 292準拠		
		SD-SDI MONITOR OUTPUT		BNC×2 (MONITOR OUT2のみスーパのON/OFFが可能) SMPTE ST 259準拠		
		HDMI OUT		Type A 19ピン×1		
	アナログ ビデオ出力	MONITOR (VGA)		DE-15×1, VGA規格準拠		
		COMPOSITE OUTPUT1, 2 (MONITOR)		BNC×2, 1.0Vp-p/75Ω/同期負 SMPTE ST 170準拠		
		ANALOG AUDIO OUTPUT1, 2		XLR 3ピン 凸×2, +4dBu, 600Ω負荷、ローインピーダンス、平衡		
		ANALOG AUDIO MONITOR OUTPUT R, L		XLR 3ピン 凸×2, +4dBu, 600Ω負荷、ローインピーダンス、平衡		
		PHONES		ステレオ標準ジャック×1、-∞ ~ -13dBu/8Ω/不平衡		
コントロール	デジタル オーディオ出力	DIGITAL AUDIO (AES/EBU) OUT 1/2, 3/4, 5/6, 7/8		BNC×4, 1/2ch, 3/4ch, 5/6ch, 7/8ch, AES-3id-1995準拠		
	タイムコード 出力	TIME CODE OUT		BNC×1, SMPTEタイムコード, 1.0Vp-p/75Ω/不平衡		
	REMOTE (9P)			D-sub 9ピン 凹×2, RS-422A準拠		
	VIDEO CONTROL IN			D-sub 9ピン 凹×1, EIA RS-423A準拠		
	GPIO			D-sub 15ピン 凹×1, 入力 : CMOS 5V、出力 : オープンコレクター		
その他	ネットワーク			RJ-45×1 1000Base-T : IEEE802.3ab準拠、100Base-TX : IEEE802.3u準拠、10Base-T : IEEE802.3準拠		
	MAINTENANCE端子			HighSpeed USB (USB2.0) TypeA型×5 フロント×1、リア×4		
	PCIe拡張スロット			×8 Lane (25W) ×2スロット		
一般	外形寸法 (幅×高さ×奥行)			約424×約132×約460mm (最大突起含まず)		
	質量			約15.5kg	約17kg	約16kg
	電源			AC90V ~ 264V, 47Hz ~ 63Hz		
	消費電力			170W	190W	210W
	動作温度			5 ~ 40℃		
	保存温度			-20 ~ +60℃		
	質量			約28kg (ディスク/オプション含まず)		
	外形寸法 (幅×高さ×奥行)			約424×220×645mm (突起部含まず)		
付属品	付属品			インストラクションマニュアル×1、オペレーションマニュアル×1、RFIDタグ×30枚 (電源コードは付属していません)		

*1 : MPEG HD 25Mbps/18Mbps、MPEG IMX 40Mbpsは再生のみ *2 : プロキシビデオを持たないクリップをチャトル再生すると、映像や音声の不連続になります。
*3 : リモートでは最高速度は約±50倍速ですが、クリップの記録状態やディスク上の再生位置によって変わることがあります。
*4 : フロントパネル側端子は、標準ASCII配列USキーボードまたはテンキーパッドによりTC入力とCueup、クリップ移動 (Next/Prev/Top/End動作) が可能です。 *5 : オーディオ2chは再生のみ

■ XDCAM Jukeの主な仕様

				XDJ-1000	
システム	読み出し・書き込み対応XDCAMフォーマット**			MPEG HD422、MPEG HD、MPEG IMX、DVCAM	
	記録・再生時間			4ページ [記録・再生時間] を参照	
入出力	ネットワーク			RJ-45 ×1 (1000BASE-T : IEEE 802.3ab準拠)	
	PCIe拡張スロット			×8 Lane (25W) ×1スロット	
メディアドライブ	ハードディスクドライブ			500GBHDD 2台 (ミラー構成 (Raid1))	
	プロフェッショナルディスクドライブ			標準 1台 (オプションXDBK-J102追加により2台まで搭載可能)	
一般	電源			AC100 ~ 240V, 50Hz/60Hz	
	消費電力			170W	
	動作温度			5 ~ 40℃	
	保存温度			-20 ~ +60℃	
	質量			約28kg (ディスク/オプション含まず)	
	外形寸法 (幅×高さ×奥行)			約424×220×645mm (突起部含まず)	
	付属品			インストラクションマニュアル×1、オペレーションマニュアル×1、RFIDタグ×30枚 (電源コードは付属していません)	

*1 : プロフェッショナルディスクでサポートしているフォーマットに限りです。XAVC HDフォーマットはディスクフォーマット機能のみ対応。

				PDW-HD1550		PDW-F1600		PDW-HD1500		PDW-HR1		
システム	記録・再生 フォーマット	MPEG HD422	ビデオ オーディオ	MPEG-2 422P@HL 50Mbps 24bit 48kHz 8ch								
		MPEG HD	ビデオ オーディオ	MPEG-2 MP@HL 35Mbps/25/18Mbps** 16bit 48kHz 4/2ch**								
		MPEG IMX	ビデオ オーディオ オプション構成	MPEG-2 422P@ML 50/40**/30Mbps	MPEG-2 422P@ML 50/40/30Mbps 24/16bit 48kHz 4/8ch							
		DVCAM	ビデオ オーディオ オプション構成	記録再生：標準搭載	記録再生：標準搭載		記録再生：PDBK-S1500が必要		記録再生：標準搭載			
		XAVC-I HD	ビデオ オーディオ オプション構成	MPEG-4 AVC/H.264 111/89Mbps 24bit 48kHz 8ch								
		プロキシビデオ		MPEG-4 A-law 8bit 8kHz 8ch								
		プロキシオーディオ		別紙参照 -1 ～ +1倍速								
		JOGモード		-1 ～ +2倍速								
		VARモード	MPEG HD422、MPEG HD、 MPEG IMX、DVCAM：-2 ～ +2倍速 XAVC：-1 ～ +2倍速	-2 ～ +2倍速						-1 ～ +1倍速		
		SHUTTLEモード	-20 ～ +20倍速**	-20 ～ +20倍速、または最高速度（選択可能）**						-20 ～ +20倍速		
FF/REWモード	-50 ～ +50倍速	-35 ～ +35倍速、または最高速度（選択可能）**						-20 ～ +20倍速				
ビデオ特性	サンプリング周波数			Y：74.25MHz R-Y/B-Y：37.125MHz								
	量子化特性			MPEG HD422、MPEG HD、 MPEG IMX、DVCAM：8bit/サンプル XAVC：10bit/サンプル		8bit/サンプル						
	コンポジット 出力特性	周波数特性	0.5 ～ 5.75MHz +0.5dB/-2.0dB									
		SN比（Y）	53dB以上									
		Y/Cデレイ	±20nsec 以下									
調整範囲	プロセッサ	Kファクター（K2T）	1.0%以下									
		クロマレベル	-∞ ～ +3dB									
		セッタップ/ブラックレベル	-∞ ～ +3dB									
		クロマ位相	±30IRE/±210mV ±30°									
		システム位相	SYNC SC	SYNC：±15μs SC：0 ～ +400ns								
オーディオ特性	オーディオ特性	サンプリング周波数	48kHz									
		量子化特性	24bit									
		周波数特性	20Hz ～ 20kHz +0.5dB/-1.0dB（0dB、1kHz）									
		ダイナミックレンジ	90dB以上									
		ひずみ率	0.05%以下（1kHz）									
入力端子	デジタル入力	HD-SDI INPUT	BNC×1（HD/SD切替式） HD：SMPTE ST 292準拠 SD：SMPTE ST 259準拠				BNC×1 SMPTE ST 292準拠 BNC×1 （オプションPDBK-S1500、HD/SD切替式） SMPTE ST 259準拠		BNC×1（HD/SD切替式） HD：SMPTE ST 292準拠 SD：SMPTE ST 259準拠			
		SD-SDI INPUT										
	アナログ ビデオ入力	REF. VIDEO INPUT	BNC×2（ループスルー）、HD3値シグ（0.6Vp-p/75Ω/同期正負）またはSDブラックバースト/コンポジットシグ（0.286Vp-p/75Ω/同期負）				BNC×1、HD3値シグ（0.6Vp-p/75Ω/同期正負）またはSDブラックバースト/コンポジットシグ（0.286Vp-p/75Ω/同期負）					
		COMPOSITE IN							BNC×1、1.0Vp-p/75Ω/同期負 SMPTE ST 170準拠			
	アナログ オーディオ入力	ANALOG AUDIO INPUT	1、2：XLR 3ピン 凹×2、+4dBu、 ハイインピーダンス、平衡 （メニュー設定により4ch対応可）				1、2：XLR 3ピン 凹×2、+4dBu、ハイインピーダンス、平衡				1～4：XLR 3ピン 凹×4、+4dBu、 ハイインピーダンス、平衡	
デジタル オーディオ入力	DIGITAL AUDIO （AES/EBU）IN 1/2、3/4	BNC×2、1/2ch、3/4ch、AES-3id-1995準拠										
タイムコード 入力	TIME CODE IN	BNC×1、SMPTEタイムコード、0.5～18Vp-p/3.3kΩ/不平衡										
出力端子	デジタル出力	HD-SDI OUTPUT	BNC×2（HD SDI2出力のみスーパのON/OFFが可能）SMPTE ST 292準拠									
		SD-SDI OUTPUT	BNC×2（SD SDI2出力のみスーパのON/OFFが可能）SMPTE ST 259準拠									
		HDMI OUT	Type A 19ピン 映像：1080i、720P、480i、480P、576i、 576P 音声：リニアPCM、48kHz/16bit、2チャンネル						Type A 19ピン 映像：1080i、720P、480i、480P、576i、 576P 音声：リニアPCM、48kHz/16bit、2チャンネル			
	アナログ ビデオ出力	REF. VIDEO OUTPUT							BNC×1（REF VIDEO IN端子のアクティブループスルー）、HD3値シグ（0.6Vp-p/75Ω/同期正負）またはSDブラックバースト/コンポジットシグ（0.286Vp-p/75Ω/同期負）			
		COMPOSITE OUTPUT	BNC×2（COMPOSITE2出力のみスーパのON/OFFが可能）、1.0Vp-p/75Ω/同期負 SMPTE ST 170準拠									
	MONITOR OUT											
	アナログ オーディオ出力	ANALOG AUDIO OUTPUT	XLR 3ピン 凸×2、+4dBu、600Ω負荷、 ローインピーダンス、平衡 （メニュー設定によりINPUTに変更可）		XLR 3ピン 凸×2、+4dBu、600Ω負荷、ローインピーダンス、平衡				XLR 3ピン 凸×4、+4dBu、600Ω負荷、 ローインピーダンス、平衡			
		AUDIO MONITOR	XLR 3ピン 凸×2、+4dBu、600Ω負荷、ローインピーダンス、平衡									
		PHONES	ステレオ標準ジャック×1、∞～-13dBu/8Ω/不平衡								ステレオ標準ジャック×1、 ∞～-14dBu/8Ω/不平衡	
	デジタル オーディオ出力	DIGITAL AUDIO （AES/EBU）OUT 1/2、3/4	BNC×2、1/2ch、3/4ch、AES-3id-1995準拠									
タイムコード 出力	TIME CODE OUT	BNC×1、SMPTEタイムコード、1.0Vp-p/75Ω/不平衡										
コネクト用端子	REMOTE(9P)	D-sub 9ピン 凹×1、RS-422A準拠										
	VIDEO CONTROL	D-sub 9ピン 凹×1、EIA RS-423A準拠										
	REMOTE	4ピン 凹×1 DC12V、7.5W										
	i.LINK					S400、6ピン×1、IEEE1394準拠、 File Access Mode / HDV TS（1080i/720P）出力切り替え式 （HDV入出力にはオプションPDBK-201が必要）				S400、6ピン×1、IEEE1394準拠、 File Access Mode HDV TS端子 6ピン×1、IEEE1394準拠 1080i/720P （HDV出力はPDBK-202が必要）		
ネットワーク	RJ-45×1 1000Base-T：IEEE802.3ab準拠、100Base-TX：IEEE802.3u準拠、10Base-T：IEEE802.3準拠											
その他	MAINTENANCE端子	High Speed USB（USB2.0） Type A型×2										
	DBV-ASI									BNC×1（オプションPDBK-202）		
	USB端子	フロント USB3.0×1 TypeA 端子										
一般	Media	1/2/3/4層 Professional Disc								1/2層 Professional Disc		
	外形寸法（幅×高さ×奥行）	210×132×420mm（最大突起含まず）				210×132×396mm（最大突起含まず）				300×146.5×420（最大突起含む）		
	質量	約6.6kg				約6.5kg				約7.4kg		
	電源	AC100～240V、50/60Hz、DC12V								AC100～240V、50/60Hz、DC12V		
	消費電力	AC運用時：100W、DC運用時：7.5A								AC運用時：80W、DC運用時：65W（セーブモード時：55W）		
動作温度	5～40℃								0～40℃			
付属品	オペレーションガイド×1、CD-ROMマニュアル×1、 Content Browser用シリアルナンバーシート、 （電源コードは付属していません）				オペレーションガイド×1、CD-ROMマニュアル×1、インストレーションマニュアル×1、 Content Browser用シリアルナンバーシート、 （電源コードは付属していません）				オペレーションマニュアル（日本語版、英語版）×1、 CD-ROMマニュアル×1、インストレーションマニュアル×1、 			

18

■ XDCAM HD422 レコーダーの主な仕様

				PMW-1000		PMW-RX50	
システム	記録・再生 フォーマット (UDF/exFATモード/ MXF)	ビデオ・オーディオ	MPEG HD422	ビデオ	MPEG-2 422P@HL 50Mbps		24bit 48kHz 4ch
				オーディオ	24bit 48kHz 8ch		
			MPEG HD	ビデオ	MPEG-2 MP@HL 35Mbps/25*/18Mbps*	MPEG-2 MP@HL 35Mbps	
				オーディオ	16bit 48kHz 4/2ch*	16bit 48kHz 4ch	
			MPEG IMX	ビデオ	MPEG-2 422P@ML 50*/40*/30Mbps*	MPEG-2 422P@ML 50Mbps	
				オーディオ	16bit 48kHz 8ch or 24bit 48kHz 4ch*	16bit 48kHz 4ch or 24bit 48kHz 4ch	
		DVCAM	ビデオ	DVCAM 25Mbps		16bit 48kHz 4ch	
		オーディオ	16bit 48kHz 4ch				
	プロキシビデオ (UDFモードのみ)		MPEG-4				
	プロキシオーディオ (UDFモードのみ)		A-law 8bit 8kHz 8ch				
記録・再生 フォーマット (exFATモード/MXF)	ビデオ・オーディオ	XAVC-I HD	ビデオ	MPEG-4 AVC/H.264 111/89Mbps	MPEG-4 AVC/H.264 223/111/89Mbps		
			オーディオ	24bit 48kHz 8ch	24bit 48kHz 4ch		
		XAVC-L422 HD	ビデオ	MPEG-4 AVC/H.264 50/35/25Mbps			
			オーディオ	24bit 48kHz 8ch	24bit 48kHz 4ch		
	MPEG HD	ビデオ	MPEG-2 MP@HL 35Mbps*/MPEG-2 MP@ H14 25Mbps*	MPEG-2 MP@HL 35Mbps/MPEG-2 MP@H14 25Mbps			
		オーディオ	16bit 48kHz 4ch*	16bit 48kHz 4ch			
記録・再生 フォーマット (FATモード/MP4)	ビデオ・オーディオ	DVCAM	ビデオ	DVCAM 25Mbps*	DVCAM 25Mbps		
			オーディオ	16bit 48kHz 2ch*	16bit 48kHz 2ch		
記録・再生時間				4ページ [記録/再生時間] を参照			
サーチスピード			JOGモード	−1〜+1倍速			
			VARモード	−2〜+2倍速			
			SHUTTLEモード	−20〜+20倍速*			
			FF/REWモード	−50〜+50倍速		±4、±15、±24倍速	
サンプリング周波数			Y: 74.25MHz R-Y/B-Y: 37.125MHz			Y: 74MHz R-Y/B-Y: 37MHz	
			MPEG HD422、MPEG HD、MPEG IMX、DVCAM: 8bit/サンプル XAVC: 10bit/サンプル				
量子化特性			−∞〜+3dB				
			−∞〜+3dB				
クロマレベル			±30IRE/±210mV				
			±30°				
セットアップ/ブラックレベル			SYNC: ±15μs				
			SC: 0〜+400ns				
クロマ位相							
システム位相	SYNC						
	SC						
サンプリング周波数					48kHz		
					24bit		
			20Hz〜20kHz +0.5dB/−1.0dB (0dB、1kHz)		20Hz〜20kHz (±1.5dB以内)		
					90dB以上		
量子化特性			0.05%以下 (1kHz)		0.08%以下 (+4dBu)		
周波数特性							
ダイナミックレンジ							
ひずみ率							
デジタル入力	HD/SD-SDI INPUT	BNC ×1 (HD/SD切換式) HD: SMPTE ST 292準拠 SD: SMPTE ST 259準拠		BNC ×1 (3G/HD/SD切換式) 3G: SMPTE ST 424/425準拠 HD: SMPTE ST 292準拠 SD: SMPTE ST 259準拠			
アナログビデオ入力	REF	BNC ×2 (ループスルー)、HD3値シンク (0.6Vp-p/75Ω/同期正負) または SDブラックバースト/コンボジットシンク (0.286Vp-p/75Ω/同期負)					
アナログオーディオ入力	ANALOG AUDIO INPUT1、2	XLR 3ピン 凹x2、+4dBu、ハイインピーダンス、平衡					
タイムコード入力	TIME CODE IN	BNC ×1、SMPTEタイムコード、0.5〜18Vp-p/3.3kΩ/不平衡					
DC入力	DC 12 V	XLR 4ピン 凹 ×1		DCジャック×1			
デジタル出力	HD-SDI OUTPUT SD-SDI OUTPUT HDMI OUT	BNC ×2 (HD SDI2出力のみスーパースのON/OFFが可能) SMPTE ST 292準拠 BNC ×2 (SD SDI2出力のみスーパースのON/OFFが可能) SMPTE ST 259準拠 Type A 19ピン ×1 映像: 1080i、720P、480i、480P、576i、576P 音声: 2ch/16bit/48kHz		BNC ×2 (3G/HD/SD切換式) 3G: SMPTE ST 424/425準拠 HD: SMPTE ST 292準拠 SD: SMPTE ST 259準拠 Type A 19ピン ×1			
アナログビデオ出力	COMPOSITE OUTPUT1、2 (MONITOR)	BNC ×2、1.0Vp-p/75Ω/同期負 SMPTE ST 170準拠 (COMPOSITE2出力のみスーパースのON/OFFが可能)		BNC ×1			
アナログオーディオ出力	ANALOG AUDIO OUTPUT ANALOG AUDIO MONITOR PHONES	XLR 3ピン 凸x2、+4dBu、600Ω負荷、ローインピーダンス、平衡		ピン ×2			
		XLR 3ピン 凸x2、+4dBu、600Ω負荷、ローインピーダンス、平衡					
タイムコード出力	TIME CODE OUT	BNC ×1、SMPTEタイムコード、1.0Vp-p/75Ω/不平衡		ステレオミニジャック×1			
USB	フロント USB3.0 ×1 TypeA端子			USB2.0 ×1 TypeA端子、USB2.0 ×1 Type miniB端子			
DC出力				UnReg 4pin ×1 (CBK-WA100専用)			
REMOTE (9P)	D-sub 9ピン 凹 ×1、RS-422A準拠	RJ-45 ×1					
ネットワーク	1000Base-T: IEEE802.3ab準拠、100Base-TX: IEEE802.3u準拠、 10Base-T: IEEE802.3準拠						
MAINTENANCE端子	リア USB2.0 ×2 TypeA型						
iLINK端子				IEEE1394、4ピン ×1			
				HDV stream input/output、DVCAM stream output、S400			
				3.5型Color LCD 16:9 960(H)×3(RGB)×540(V)			
LDCモニター	4.3型Color LCD						
SxSメモリーカードドライブ	ExpressCard/34×2ドライブ						
外形寸法 (幅×高さ×奥行)	約210×132×418mm (最大突起含まず)			約124×86×237mm (オーディオアダプター含まず/最大突起含まず) 約124×115×237mm (オーディオアダプター含む/最大突起含まず)			
質量	約5.0kg (本体)			約1kg (本体)			
電源	AC100V〜240V、50/60Hz、DC 12V			DC 12V			
消費電力	AC 約80W DC 約12V 約5.7A			約13W (記録時、LCDモニター ON時)			
動作温度	5〜40℃			0〜40℃			
バッテリー起動時間				約330分 (BP-U90)/約220分 (BP-U60)/約110分 (BP-U30) (記録時、LCDモニターON時)			
付属品	オペレーションガイド ×1、CD-ROM (PDF取扱説明書) ×1、 Content Browser用シリアルナンバー ×1 (電源コードは付属していません)			CD-ROM (PDF取扱説明書)、 バッテリーチャージャー BC-U1 ×1、USBケーブル ×1、 赤外線リモコン ×1、ショルダーベルト ×1			

XDCAM HD422 シリーズ



**XDCAM HD422 カムコーダー
PDW-850**

希望小売価格 3,200,000円＋税



**XDCAM HD422 カムコーダー
PDW-750**

希望小売価格 4,200,000円＋税



**XDCAM HD422 カムコーダー
PDW-680**

希望小売価格 2,000,000円＋税



XDCAM メモリーカムコーダー



**XDCAM メモリーカムコーダー
PXW-X500**

希望小売価格 3,000,000円＋税



**XDCAM メモリーカムコーダー
PMW-400K (レンズ付)**

希望小売価格 2,200,000円＋税

PMW-400L (レンズ無し)

希望小売価格 1,980,000円＋税

※ 写真は PMW-400K



**XDCAM メモリーカムコーダー
PXW-X320**

希望小売価格 1,180,000円＋税



**XDCAM メモリーカムコーダー
PMW-300K1 (14倍ズームレンズ付属)**

希望小売価格 900,000円＋税

PMW-300K2 (16倍ズームレンズ付属)

希望小売価格 1,100,000円＋税

※ 写真は PMW-300K1



XDCAM ハンディカムコーダー



**XDCAM メモリーカムコーダー
PXW-X200**

希望小売価格 670,000円＋税



**XDCAM メモリーカムコーダー
PXW-X180
PXW-X160**

PXW-X180 希望小売価格 600,000円＋税
PXW-X160 希望小売価格 480,000円＋税



**XDCAM メモリーカムコーダー
PXW-X70**

希望小売価格 280,000円＋税



**XDCAM メモリーカムコーダー
PXW-Z100**

希望小売価格 640,000円＋税



※ 画像には別売アクセサリが含まれている場合があります。詳細はXDCAMカムコーダー用カタログをご参照ください。

安全に関する注意

商品を安全に使うため、使用前に必ず
「取扱説明書」をよくお読みください。



XDS-PD2000、XDS-PD1000、XDS-1000、PMW-1000、
PDW-F1600、PDW-HD1550、PDW-HD1500、
PDW-HR1、PMW-RX50、PDW-U2、XDJ-1000 は、
ISO14001 認証を取得した、ソニーイーエムシーエス株式会社
湖西サイトで生産しています。

商品使用上の注意 ●必ず事前に記録テストを行い、正常に記録されていることを確認してください。本機や記録メディア、外部ストレージなどを使用中、万一これらの不具合により記録されなかった場合の記録内容の補償については、ご容赦ください ●お使いになる前に、必ず動作確認を行ってください。故障その他に伴う営業上の機会損失等は保証期間中および保証期間経過後にかかわらず、補償はいたしかねますのでご了承ください

液晶モニター、カラービューファインダーについて ●液晶モニター、カラービューファインダーは、非常に精密度の高い技術で作られています。画素欠けや常時点灯する画素があっても、故障ではありません。またこれらの点は記録メディアには記録されません。あらかじめご了承ください ●液晶画面は屋外では日差しの加減で見えにくい場合があります

カタログ上の注意 ●仕様および外観は、改良のため予告なく変更されることがあります ●カタログと実際の商品の色とは印刷の関係で多少異なる場合があります

商標について ●SONYはソニー株式会社の商標です ●MEMORY STICK、メモリースティック、メモリースティックPRO-HGデュオ、Exmor、エクスマ、Power HADおよびこれらのロゴはソニー株式会社の登録商標です ●CINEALTA、XAVC、Xpri、Professional Disc、SxS、SxS PRO+、SxS-1、XDCAM、XDCAM EX、MPEG HD、MPEG HD422、XDCAM Stationおよびこれらのロゴはソニー株式会社の商標です ●i.LINKは、IEEE1394-1995とIEEE1394a-2000を示す呼称です。i.LINKおよびそのロゴは、ソニー株式会社の商標です ●Microsoft、Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標です ●ExpressCardワードマークとロゴは、USB Implementers Forum (USB-IF) の所有であり、ソニーへライセンスされています。他のトレードマークおよびトレード名称については、個々の所有者に帰属するものとします ●HDMIとそのロゴおよびHigh Definition Multimedia Interfaceは、HDMI Licensing, LLCの商標または登録商標です ●VegasはSony Creative Software, Inc.またはその関連会社の商標または登録商標です ●その他、記載されている各社名および各商品名は、各社の商標または登録商標です。なお、本文中ではTM、®マークは明記していません

ソニーウェブサイト

sony.jp/pro/

※特定市場向け商品などソニーウェブサイトに掲載していない商品もあります

ソニー株式会社

ソニービジネスソリューション株式会社 / 〒108-0075 東京都港区港南1-7-1
URL <http://www.sonybsc.com>

商品およびソリューションに関するお問い合わせは

業務用商品相談窓口

フリーダイヤル ☎ 0120-788-333

- 携帯電話・PHS・一部のIP電話からは 050-3754-9550
- FAX 0120-884-707
- 受付時間 9:00～18:00 (土・日・祝日、および弊社休業日は除く)

本カタログは環境に配慮した植物油インキを使用

2015.11

カタログ記載内容2015年11月現在